

エピソード4「普段通っている医療機関・薬局でなくても、服用している薬をわかってもらえる」

都内で働くDさんのもとに、久しぶりに父親が上京してきました。東京観光をしながら食事をしていると、疲れが出たのか父親が少し具合が悪そう……。近くの診療所に連れていくも、お薬手帳も朝夕服用している薬もDさん宅の父のかばんの中。父もいつも同じところで同じものをもらっているから……。と薬を伝えられない。



でも、安心。父は普段「電子処方せん」を利用しており、今回訪れた診療所も電子処方せんに対応していました。電子処方せんに対応した医療機関・薬局の処方・調剤情報は、電子処方せん対応の他の医療機関・薬局でもリアルタイムに確認できるため、初診の医療機関でも、医師に正確に薬剤情報を確認してもらえます。安心して診察してもらう父。Dさんもほっと胸を撫で下ろしました。電子処方せんのおかげで、より安心安全な医療を受けることができました。

離れていると心配だけど、いざというときに頼りになります、電子処方せん。

電子処方せんのメリットを解説！

電子処方せんの処方・調剤情報は、電子処方箋管理サービスというシステムに登録され、電子処方せんに対応した他の医療機関・薬局でもリアルタイムに確認することができます。

電子処方せんが普及していくことで、全国どの医療機関・薬局を訪れても継続的な処方・調剤を受けやすくなり、災害等の非常時にも安心です。